



首都圏産業活性化協会発行

発行：一般社団法人首都圏産業活性化協会 〒192-0083 東京都八王子市旭町9番1号 八王子スクエアビル11階 TEL:042-631-1140
制作：かながわ経済新聞

TAMA経済NEWS

TECHNOLOGY ADVANCED METROPOLITAN AREA

VOL.53 2025.9&10

首都圏産業活性化協会会員の構成(令和7年9月1日現在総数567) ●営利法人：283(個人事業主、金融機関含む) ●教育機関27 ●団体76 ●自治体21 ●個人会員160(コーディネーター含む)

トップインタビュー

株式会社ジャパン・アドバンスト・ケミカルズ 代表取締役社長 **安原 重雄氏**

ジャパン・アドバンスト・ケミカルズ(JAC)は、半導体用の特殊化学材料の製造や、受託成膜、ステンレス容器の設計・製造を行っています。化学材料と成膜技術をコア技術として、材料やプロセスの提案、成膜試験、受託合成(特殊試薬合成)、各種の実験などを幅広く展開。製造した特殊化学材料を入れるためのステンレス容器を、設計から製造まで一貫生産しています。今回は同社の安原重雄社長に話を聞きました。

化学材料から受託成膜まで 半導体製造の改善などに寄与

特殊化学材料を製造

当社の基盤製品は化学材料です。半導体の製造プロセスで、成膜工程の改善を検討している方や新しい成膜を検討している方にとっては、適切な化学材料を選ぶことが大切な要素です。そこで、薄膜堆積手法において注目を集めているALD(Atomic Layer Deposition/原子層堆積法)、CVD(Cheical Vapor Deposition/化学気相成長法)に対応するさまざまな材料を中心に、シリコン・化合物半導体材料、コーティング材料、その他機能性材料などを取りそろえています。

当社は膨大な材料リストの中から顧客のニーズに最適なものを提案するだけでなく、既存の材料でニーズが満たせない場合には、カスタム合成もしています。創業以来、半導体の製造プロセスなどについての課題を顧客から聞き、「化学屋」としてのアイデアを出してきました。こうした取り組みが評価され、ほとんどの国内半導体製造装置メーカーと取引実績があり、継続して利用されています。当社のような立ち位置の会社は、国内外を見ても珍しいと自負しています。

開発期間の短縮とコストダウンに貢献

事業のもう一つの柱として、受託成膜が

あります。半導体デバイスの製造技術とともに発展してきた薄膜堆積技術は現在、さまざまな分野に応用されています。例えば精密機器・部品用耐腐食コーティング、自動車部品や掘削工用具用の耐摩耗コーティング、フレキシブルデバイスや食品包装用樹脂へのガスバリア用コーティングなどがあります。既存の対象物の表面に、特徴を持った新たな機能性薄膜を均一につける技術が低コストで大きな付加価値を生み出しているため、その応用範囲は今後さらに広がると予想されます。

当社は、顧客の要望に応じた材料の選定・合成・精製から成膜試験、そこからの材料へのフィードバックなどを一貫して行えます。最適な材料やプロセスを提案するために、成膜試験や受託成膜を手掛けています。

具体的には「小さな基板でもいいからどんな条件でどんな膜ができるか確認したい」「新規事業の立ち上げにあたり、装置設計や改造の仕様・成膜条件を実在気体である程度見極めたい」といった場合に、当社が新規化合物の試験成膜・化合物群のスクリーニング、プロセス評価・開発を引き受けることができます。これにより、顧客の開発期間短縮とコストダウンに貢献します。

化学材料の生産力を向上

近年は、受託成膜の方が知れわたり、当社が特殊化学材料を製造できることを知らない顧客もいます。今一度、私どもの基盤材料が化学製品であるということ、アピールしていかなければならないと考えています。そのために、開発力を大きく引き上げていく必要があります。過去にはTAMA協会が主催するマッチングイベントなどに参加したこともあり、こうしたイベントなども活用しながら周知を図っていきます。

ただし、受注が増えていくと、開発はできたものの生産が追いつかなくなる可能性も高いため、生産力を上げることも課題です。公的な補助金などをうまく活用しながら、開発力や生産力を引き上げていきます。

また、昨年には茨城県つくばみらい市に生産技術設計開発センターを開設し、さらなる開発力、生産技術力、生産量の向上に注力しています。

人材育成・採用にも力

今後、事業規模を拡大していくためには、人材採用も課題です。まずは当社の事業やものづくりを面白いと思ってもらえる人に入社してもらいたいです。そのた



核磁気共鳴装置(NMR)

めにも、従業員が自分の人生の中で、仕事を楽しめるような会社にしていくことが大事です。さらに、成功すれば給料が上がるという形を作っていきたいと考えています。

売上高を現在の数億円から数十億円規模に引き上げていくためには、一人当たりの売上高を5000万円～1億円に引き上げる必要があります。人材育成面では、ここ数年、キーマンとなる人材に裁量と責任を持たせて、成長を促すようにしています。これからも採用と人材育成に力を入れていきます。



超高純度材料の原料を調整



自社で溶接などを手掛ける

商号 株式会社ジャパン・アドバンスト・ケミカルズ
代表者 代表取締役社長 安原 重雄
所在地 神奈川県厚木市上依知3007-4
従業員数 20人
創立 2004年3月
ホームページ <https://japanadvancedchemicals.com/>



My proud technique is...

TAMA協会会員の

今月の

ワザ自慢!



効率アップ、品質向上、明日のイノベーションのため、独自に磨いた技・業・ワザに学びたい。コンペティターや見えない市場を想定し、自社の強みを打ち出すところに成功の鍵がある。

アルマイト、コネクター端子の金めっきなどの表面処理 東栄電化工業株式会社

独自の低反射アルマイト処理を確立

東栄電化工業（相模原市中央区）は、高級カメラレンズの鏡筒部品処理を祖業とし、アルミニウムを保護するための表面処理技術であるアルマイト処理を主力事業としている。カメラや光学機器、半導体、自動車、医療、航空・宇宙分野などで年間500社以上と取引実績がある。岩手県一関市には、コネクター部品に金めっき処理を

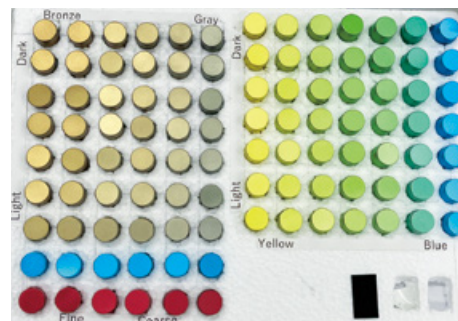
施す工場も構えている。

同社はアルマイトの中でもカラーアルマイト、潤滑アルマイト、耐熱アルマイト、下地用アルマイトなど、意匠性や機能性を持たせる特殊な表面処理技術の開発・提案を行えるのが強み。「お客様から見本を受け取り、『この色にしてほしい』と言われれば、ぴたりと合わせられます。さ

らに、何度やっても同じ色にできる再現性を売りにしています」（高嶋一幸営業部・部長）。こうした色合わせを可能にしているのが、蓄積された技術データベースだ。標準の基本36色×4種類の表面仕上げ144パターン以外に、技術データベースを基に顧客の好みに合わせて色つやを変えられるという。

また、このほど同社が独自開発した低反射アルマイト処理「TOEI X-Black」は、外観がつや消しの黒色で、可視光の他に紫外線や赤外線も吸収。耐久性の高い色材を特殊技術でアルマイト皮膜の中に閉じ込め、光吸収性を向上させた。カメラの筐体や分析・検査装置、センサー類などは、反射光が誤差を生む原因となるため、塗装などで黒くする必要があった。今回独自開発した低反射アルマイトは、「低反射性能だけでなく、耐熱性、耐紫外線性、硬さなどを兼ね備えています」（高嶋氏）。

この低反射アルマイトは、令和6年度（第39回）神奈川工業技術開発大賞の大賞を受賞している。赤外線カメラ・センサーや分光分析装置、画像処理、検査装置、見守り・介護システム、



UV殺菌・空気清浄機など、幅広い光学製品での採用が期待され、量産ラインも設置した。商品名を「TOEI X-Black」に決め、今後は受注を本格化させる。航空・宇宙、医療、半導体、車載、各種産業機器、災害監視、セキュリティ、農業など幅広い用途での需要を見込んでいる。

商号 東栄電化工業株式会社
代表者 代表取締役社長 山本 茂樹
所在地 神奈川県相模原市中央区小町通2-5-9
創立 1956年
ホームページ <https://toeidenka.co.jp/>



〔本コーナー掲載企業募集中〕

貴社の「ワザ自慢!」を記者が取材します。お問い合わせは、事務局(info@tamaweb.or.jp)まで



TAMA協会会員による
産学連携の紹介

「未来モノづくり国際EXPO」 TAMA協会ゾーン



TAMA協会は2025年7月16日～19日の4日間、インテックス大阪で開催された展示会「未来モノづくり国際EXPO」にTAMA協会ゾーンを設け、6小間に10社・研究室が出展しました。この展示会は大阪・関西万博と連携した国際見本市・展示会として、産業を支える優れた製品・技術を一堂に集めて国内外に発信するとともに、展示やフォーラムなどを通じて、商談と交流の場を促進していくものです。

TAMA協会ゾーンの出展者はindustria（埼玉県入間市）、リガルジョイント（相模原市）、Qeight（東京都昭島市）、カネパッケージ（埼玉県入間市）、グランツテクノワークス（東京都狛江市）、マジックディスプレイテクノロジー（東京都中央区）、東京理科大学中嶋研究室（東京都葛飾区）、本郷精巧（栃木県佐野市）、オギノ（群馬県太田市）、TANOI（栃木県鹿沼市）でした。

同展示会の来場者数は16日が4302人、17

日が4338人、18日が5997人、19日が2285人で累計1万6922人でした。展示会の規模としては決して大きくありませんでしたが、積極的な商談が多く見受けられ、出展企業の皆さんからも高評価を得ることができました。

18日の展示会終了後にはTAMA協会ゾーンと隣接するSR・メカトロゾーン出展企業による合同の懇親会を開催し、出展者同士の親睦が図られ、大いに盛り上がりました。このような交流から連携、そして創造につながる活動こそが、

実施報告

Layer1:交流

OKAMURAメソッド「イノベーション・チームプログラム2025」～確実に変化できる！創発型の伴走支援プログラム～

TAMA協会は7月12日、OKAMURAメソッド「イノベーション・チームプログラム2025」のキックオフを行いました。

未来モノづくり国際EXPO

TAMA協会は7月16日～19日、インテックス大阪で開催された「未来モノづくり国際EXPO」に「TAMA協会ゾーン」を出展しました。詳しくは「ミライへつなぐ」コーナーをご確認ください。

第52回つなぐWa Session 「生成AI最新事例と製造業への適用～なぜ今、生成AI×製造業か?～」

TAMA協会は7月25日、八王子市新産業開発・交流センターで第52回つなぐWa Sessionを開催しました。

今回は製造業で深刻化する人手不足・コスト高騰を背景に、生成AIの最新事例と実践適用ノウハウを余すところなく共有。業務効率化やコスト削減に直結するノウハウを学びました。



第42回UECアライアンスセンター ICTワークショップ&つなぐWa Session 新都心イブニングサロン(第70回)

TAMA協会は7月24日、電気通信大学UECアライアンスセンター 100周年記念ホールで、日本ベンチャー学会・電気通信大学コラボ企画として、第42回UECアライアンスセンター ICTワークショップ&つなぐWa Session 新都心イブニングサロンを開催しました。今回のテーマは、工業製品製造に焦点を当て、工場自動化へのAI応用や工業製品製造における適切な部品供給法、光源や光学測定器のカスタム製造に関するものでした。TAMA協会の野長瀬裕二会長が開催のあいさつをし、3人のゲストが講演しました。



- ・「AIによる外観検査とファクトリーオートメーションの可能性と課題」
MITECH(府中市) 高昇社長
- ・「大規模輸送問題に対する実践的モデリング」
電気通信大学情報理工学研究科情報・ネットワーク工学専攻 高橋里司准教授
- ・「カメラがつなぐ未来: クロスインダストリー開発の現在地」
壺坂電機(八王子市) 営業部営業課営業管理課・内藤学武課長(TAMA協会会員)
- ・「UECアライアンスセンターのご紹介」
UECアライアンスセンター運営支援部門 田中健次部門長

第11回つなぐWa Session・Global「商社を活用した海外展開」

TAMA協会は8月25日、東京たま未来メッセ(八王子市)で第11回つなぐWa Session・Globalを開催しました。今回は「地域の魅力と可能性を 東京から世界へ。そして未来へ」と題し、西武トレーディングTOKYO長澤貴淑社長がスピーチ。「Go to Marketビジネスプラン・コンテストを通じた『混ざる人財育成プログラム』」と題し、東京都中小企業診断士協会ワールドビジネス研究会(WBS) 2025年度社会貢献活動「身近な国際化」について、プロジェクト事務局・久保田直善氏が講演しました。「商社を活用した海外展開」をテーマに、参加者らによる意見交換や交流も行われました。

第2回AI・DX分科会企画 「生成AIの基礎理解と活用全体像ワークショップ」

TAMA協会は8月29日、東京たま未来メッセ(八王子市)で第2回AI・DX分科会を開催しました。TAMA協会の小川直樹コーディネーターより1.生成AIの基礎 2.中小企業における活用メリット 3.生成AIの業務活用のユースケース 4.演習:「自社での生成AI活用ケースを考えよう」～自社“できる/できない”マッピングシート作成～ 5.生成AIの社内導入における留意点について、ワークショップ形式で体験しました。

弁護士 高瀬総合法律事務所

困ったとき
困ることが起きる前
企業の発展をさせたい時
ぜひご相談ください。

下請法・株主総会運営
IPO・M&A
特許・知的財産

KANAGAWA OFFICE
相模原市緑区橋本6-5-10 中屋第2ビル2-E
TEL 042-770-8611 FAX 042-770-8622

TOKYO OFFICE
東京都新宿区西新宿1-20-3 西新宿高木ビル8階
TEL 03-3344-6155 FAX 050-3558-6358

に出展

TAMA協会の理念とも合致する大切なイベントであるとあらためて感じました。

次回は2025年12月3日～5日に東京ビッグサイトで開催されるスマートファクトリーJapan2025で、TAMA協会ゾーンを開設します。その他にも今期から営業・売上UP分科会、DX AI分科会、海外展開分科会が始動しました。テーマの設定により、目的を明確にした会員の方々が積極的に参加し交流していくことを狙いとしています。

ご興味のある方はお気軽に協会スタッフまでお問い合わせください。

各社の展示詳細は次の通りです。

【industria】超音波ホルダー(ATC対応の切削工用ホルダを使用し汎用マシニングセンターで超音波加工を実現した新製品)と

FILSTER(産業用フィルターを使わず独自の水流コントロールにより、水の流だけで高精度にろ過できる機器)

【リガルジョイント】配管継手や流量計、集合配管ユニットのデモ機、新製品の小型熱交換器、リニューアル製品の昇圧ポンプユニットや流量コントローラー

【グランツテクノワークス】DURABIO™(ポリカーボネート/光学特性に優れ耐光性や表面特性などに高い機能を有した植物由来の透明エンジニアリングプラスチック)と、イニシャルレスシート加工(レーザーとカッティングプロッターを駆使した試作・量産対応シート製作技術・製品)

【東京理科大学中嶋研究室】次世代スマートセンサー(振動発電、熱電発電の紹介)

【Qeight】在庫管理システム「はかれるくん」(ハードウェア×ソフトウェアにより在庫を理論値ではなく実値でリアルタイムに計量できるシステム)や、在庫管理の自動化・販売管理の自動化・顧客管理の自動化・ガントチャートの半自動化・営業管理と日報管理の製造業の効率化を推進するDX製品



【カネパッケージ】梱包用段ボールの設計・製造技術と間伐材などの自然環境にやさしいリサイクル製品各種(椅子、テーブル、モニュメント)

【マジックディスプレイテクノロジー】「Magic3D／裸眼3D」(眼鏡もVR機器も要らず、裸眼の状態で見ることが出来る3D映像変換技術)の体験展示

【本郷精巧】各種治工具、設計製作、精密部品加工の技術や製品

【オギノ】精密機械部品加工・組立・治具設計／製作・溶接の技術や製品

【TANOI】CNC精密自動旋盤、CNCマシニングセンターなどを駆使した多品種小ロットの精密部品加工技術・製品



広げよう会員の輪 新規会員の紹介

新規会員との意見交換・面談を希望する方は、事務局へご連絡ください。

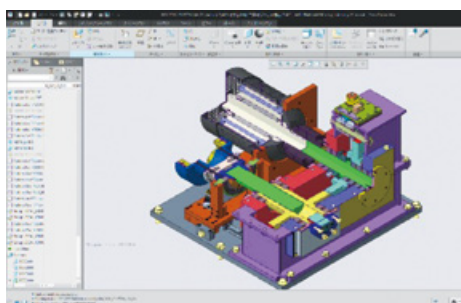


NEW

『3D設計で貴社のDXを推進しませんか?』

相菱エンジニアリング(株)では、ディーゼルエンジンおよび関連システム、ターボチャージャー、建設機械、特殊車両等の設計業務に取り組んでいます。最近では3D-CADによる基本計画を設計図面に展開するだけでなく、営業資料やサービス用の部品カタログまで幅広く展開して活用するDXの推進も進めています。自動車産業では3Dモデルを鋳型製作や部品製作、検査等に幅広く活用していますが、日本の中小ものづくり企業ではまだ3D-CADによる設計が進んでいないのが現状です。当社は大手重工企業メーカーでの業務経験をベースに、地元企業の皆様への3D設計のお手伝いを開始しました。

またハローワークとタイアップした求職者支援訓練では、2D/3D-CADによる機械製図のオペレータの育成もっており、「企業の家庭教師」として機械設計の社員研修/教育にも対応しております。



相菱エンジニアリング株式会社
神奈川県相模原市中央区相模原5-1-6
TEL 042-776-4351
URL <https://www.souryou-eng.com/>



NEW

中小企業の未来を共に創る会社

弊社は中小企業を活性化させたい、マンション暮らしを充実させたいという思いで設立しました。国内には360万社ありますが、10名以下が70%、社長の平均年齢64歳、継承者不在企業は127万社とされています。しかし各社に技術、人脈、人材という資産があります。中小企業故に改革に必要なプロ人材がおらず改革できない社長の悩みを解消し、将来展望ある事業にリメイクするための支援をさせていただくコンサル会社です。



代表取締役社長
小島 恵一



RIJIKAI.COM

株式会社社理事会ドットコム
〒100-0005東京都千代田区丸の内2-3-2 郵船ビルディング1階
TEL 03-5533-8759
URL <https://rijikai.com>



今後の予定

(予定は変更になる可能性があります。詳細はホームページをご確認ください)



Go to Market ビジネスプラン・コンテストを通じた「混ぜる人財育成プログラム」

日時: 2025年10月～

TAMA協会では、東京都中小企業診断士協会ワールドビジネス研究会(WBS)との共催により、10月から「Go to Marketビジネスプラン・コンテストを通じた『混ぜる人財育成プログラム』」を開催します。詳しくはTAMA協会ホームページをご確認ください。

第5回「首都圏産業活性化協会ゴルフコンペ」

日時: 2025年11月5日(水)

場所: オリムピックナショナルゴルフクラブ サカワコース(神奈川県足柄上郡山北町谷峨1096-1)

TAMA協会では皆さま同士の親睦と連携強化を目的として、第5回「首都圏産業活性化協会ゴルフコンペ」を開催します。TAMA協会ホームページから申し込みをお願いします。

スマートファクトリー Japan2025 TAMA協会ゾーン

日時: 2025年12月3日(水)～5日(金) 10:00～17:00

場所: 東京ビッグサイト南ホール

東京ビッグサイトで開催されるスマートファクトリー Japan2025に、今回もTAMA協会ゾーンを開設します。皆さまのお越しをお待ちしています!

つなぐWa Session 新都心イブニングサロン 東京都立大学共催、日本ベンチャー学会コラボ企画

日時: 2025年9月25日(木) 17:00～19:00

場所: 東京都立大学(日野キャンパス)

※Zoomオンライン併用(～18:10頃まで)

第53回つなぐWa Session 橋本イブニングサロン

日時: 2025年9月26日(金) 16:00～18:00 ※終了後は懇親会を予定 参加費: 無料

場所: FUN+TECHLABO(相模原市緑区橋本2-11-8/橋本駅徒歩2分) ※旧相原高校正門跡地
※Zoomオンライン併用

内容: カーボンニュートラルをテーマに開催 詳しくはホームページ参照

共催: 東海旅客鉄道株式会社

総合コミュニケーション科学学会 第4回シンポジウム(TAMA協会後援)

日時: 2025年10月19日(日) 13:00～17:00

場所: 電気通信大学 西9号館 201室

申込: <https://forms.gle/LBnEPrCNQcL7tCuP6>

内容: 心と心のコミュニケーションをテーマに開催 詳しくはホームページ参照

トピックス

会員企業のアドテックスがIEEE ICCE-TW2025で「Best Poster Award」を受賞!

2025年7月16日～18日にかけて台湾の高雄で開催されたIEEE INTERNATIONAL CONFERENCE ON CONSUMER ELECTRONICS-TAIWAN (IEEE ICCE-TW 2025)で、会員企業のアドテックス(小名木伸晃氏、佐藤弘男氏)が、富山高等専門学校・経田僚昭准教授、岡山理科大学・石田弘樹教授とともに「Best Poster Award」を受賞しました。これはワイヤレス給電に新たなコイル構造を提案したものです。

編集後記

TAMA協会では、ご支援のために多彩なメニューを用意し、日々多くの皆さまにご活用いただいています。一方で、企業での課題は多種多様で、既存のメニューだけでは対応しきれないこともあります。そのような時にもTAMA協会には「専門家派遣」制度があります。中小企業診断士、技術士、弁理士、公認会計士、税理士、社会保険労務士のほか、大手企業OBなど、多様なスキルを持つ約120人の専門家が、企業の重要なテーマに寄り添って支援します。有償ですが期間や回数などもフレキシブルですので、お困りごとがあればいつでもお気軽にご相談ください。(佐藤)

TAMA経済NEWS(つなぐWa)では広告協賛いただける企業を募集しています。詳細は事務局(info@tamaweb.or.jp)までお問い合わせください。

【サイズ】①横57㎝×縦48㎝、②横57㎝×縦100㎝、③横129㎝×縦98㎝、④横129㎝×縦142㎝(特別枠)の計4タイプがあります。

発行元・問い合わせ

一般社団法人首都圏産業活性化協会会報「つなぐWa」は、協会ホームページに掲載し、メールマガジン等で企業・自治体・商工団体・金融機関等へご案内しています。

一般社団法人首都圏産業活性化協会 Email: info@tamaweb.or.jp URL: <https://www.tamaweb.or.jp/>

■八王子事務所

〒192-0083 東京都八王子市旭町 9-1
八王子スクエアビル 11 階
TEL: 042-631-1140 FAX: 042-631-1124

■羽村サテライト(月曜日休館)

〒205-0003 東京都羽村市緑ヶ丘 2-11-1
羽村市産業福祉センター 1 階
TEL: 042-570-3481 FAX: 042-570-3482

■相模原サテライト

〒252-0131 神奈川県相模原市緑区西橋本
5-4-21 さがみはら産業創造センター(SIC)
Desk10